

第6回 滝沢ダム貯水池斜面对策検討会

議 事 要 旨

日 時 ; 平成21年7月25日(土) 10:00~13:00

場 所 ; 東京八重洲ホール 9F 第902号室

出席者 ;

座 長 中村 浩之 (東京農工大学名誉教授)
委 員 吉田 等 (財団法人ダム技術センター研究第一部長)
" 綱木 亮介 (財団法人砂防・地すべり技術センター斜面保全部長)

議 事 ;

- 1) 今後の監視体制については、機構案が良い。試験湛水で抽出された変状斜面については、これまでの試験湛水経過を踏まえ、適切な監視を行いながら引き続き対策を実施していくこととする。
- 2) 滝ノ沢中央地区及び遊仙橋地区の対策工については、妥当と判断される。
- 3) 盆栽山地区の対策工の考え方については、妥当と判断される。なお、変動が確認されているため早期に対策を実施するのが望ましい。
- 4) 浜平対岸(R-18)地区、塩沢下流(R-27・28・29)地区及び滝ノ沢地区(2次すべり)については、重点監視ブロックとして慎重に計測を行いながら経過観察していくことで良いと考える。ただし、必要な観測計器の設置や水抜き対策を講ずるものとする。